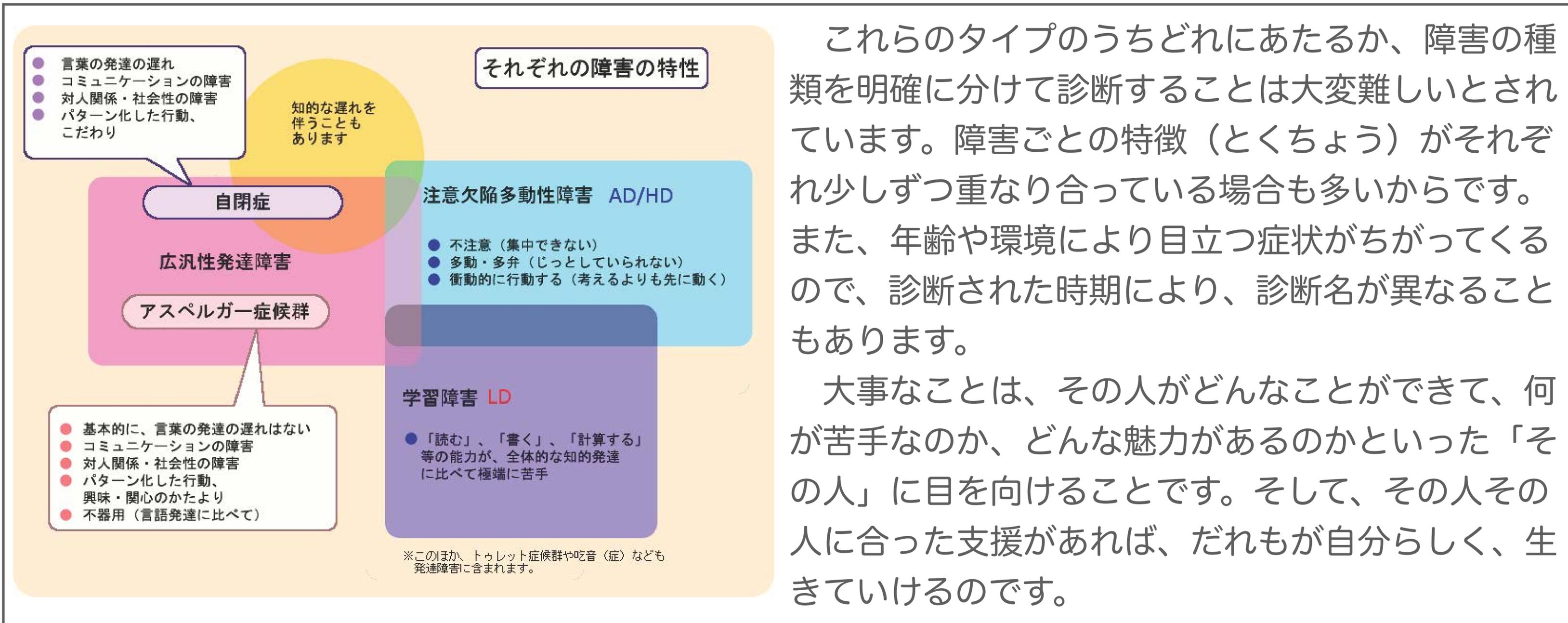


みんなで知ろう！発達障がい

発達障がいのタイプについて



Q.発達障がいのタイプって？



これらのタイプのうちどれにあたるか、障害の種類を明確に分けて診断することは大変難しいとされています。障害ごとの特徴（とくちょう）がそれぞれ少しずつ重なり合っている場合も多いからです。また、年齢や環境により目立つ症状がちがってくるので、診断された時期により、診断名が異なることもあります。

大事なことは、その人がどんなことができ、何が苦手なのか、どんな魅力があるのかといった「その人」に目を向けることです。そして、その人その人に合った支援があれば、だれもが自分らしく、生きていけるのです。

Q.発達障がいのタイプって？

コミュニケーション

興味関心



多動衝動

注意



読み書き算数



明確に分けることが難しい発達障がいですが、一つひとつの特徴をよく知ることは大切なので、特に多いとされている3つのタイプについて、説明をしていきます。

ここではそれぞれのタイプに現れやすい行動の特徴から

「コミュニケーション・興味関心タイプ」

「多動衝動・注意タイプ」

「読み書き算数タイプ」

と呼ぶことにします。

*トウレット症候群、吃音（症）などについては下記のホームページ「発達障害を理解する 各障害の定義」をご参照ください。

発達障害情報・支援センター 

Q.コミュニケーション・興味関心タイプはどんな特徴があるの？

コミュニケーション

興味関心



○コミュニケーション

人とやりとりをしたり、人付き合いをしていくことに特徴が現れやすいです。相手の表情を理解しながら話すことが難しく、一方的に喋り続けてしまったり、他者の立場に立って物事を考えるのが不得意なため、周りが驚くような行動をしてしまうことがあります。

○興味関心

多くの人とは違う視点で物事を捉えているようです。人よりも物に関心を持ちやすい、一度興味を示した物に対してはとことん突き詰めていくというようなことが見られます。また、細かなことによく気がつきますが、ほんの少しの違いを大きく感じやすいので、不安になる場合もあるようです。

Q.コミュニケーション・興味関心タイプはどんな特徴があるの？ 4



コミュニケーション・興味関心タイプには感覚に違いのある方が多いようです。口の中の感覚が敏感すぎて歯ブラシを嫌がるお子さんがいたり、痛みに鈍感すぎて血が出ているのを見て初めて自分がケガをしたことに気がつく方がいらっしたりします。

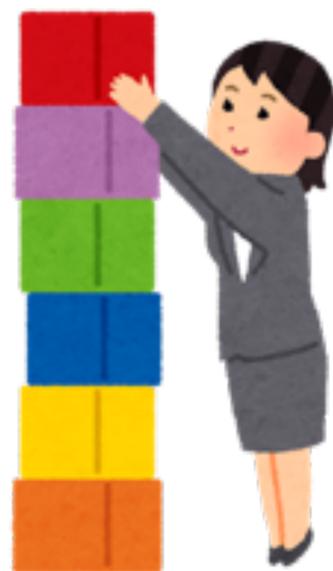


感覚の違いは慣れれば小さくなるということはありません。ヘッドフォンやサングラスといったアイテムで入ってくる刺激を弱くする、火傷を防ぐために熱い飲み物は必ず温度を測って判断するなど自分で工夫をすることも必要ですが、近くにいる方々が配慮することも大切です。

Q.コミュニケーション・興味関心タイプの工夫や関わり方は？



具体性



実現性



目的性

このタイプの方々の多くが聞くよりも見て理解する方が得意とされています。「何をするのか？どうやってやるのか？どれくらいするのか？次は何をするのか？」ということが具体的に見てわかると安心できることが多いようです。

また、できそうなことから少しずつ取り組む、なんのためにやるのかがはっきりわかる、と意欲が高まりやすいそうです。遠くの大きな目標を設定するよりも手の届きそうな小さな目標の達成を積み重ねていく方が身に着くことは増えるようです。失敗が少ないので自尊心の向上にもつながりやすくお勧めです。

Q.多動衝動・注意タイプはどんな特徴があるの？

.....

多動衝動



注意



○多動衝動

瞬発力、起動力に特徴があります。じっとしているよりは動いている方が得意な方々が多いようです。体だけでなく頭の中も常に動いています。そのため、話し出すと話題が尽きずにしゃべりすぎてしまうことがあります。発想が豊かとも言えます。

○注意

気をバランスよく配ることが難しいそうです。気を配り忘れて物を無くしたり、それほど重要ではないことに没頭しすぎて約束をすっぽかしてしまったりすることがあります。多くの方々との違いはこのようなことが起きる頻度と重大性です。同じことをくり返しがちですが、反省していないわけではなく、悩んでいることもあります。

Q.多動衝動・注意タイプの工夫は？

.....



環境整備



ツールの使用

色々なものが目に入ると、気が散ってしまいやすいようです。物事に集中して取り組むときには、整理整頓されたシンプルな環境が良いでしょう。

ツールをうまく使って生活している人もいます。タイマー、アプリ、デジタル機器など忘れても思い出せる、無くしても見つけられるような便利な物がありますので、いくつか試してみて、使いやすい物を見つけるといいでしょう。

このタイプの方々は失敗をしたり、他者から注意や叱責を受けたりしてしまう機会が多く、自尊心が低下しやすいようです。周囲の方々は生活しやすい工夫と一緒に考えるなど、肯定的な関わり方をすることが大切です。

Q.読み書き算数タイプはどんな特徴があるの？

読み書き算数



全般的な知的能力には問題はありませんが、「読む」「書く」「算数機能」のうちひとつまたは複数の分野に特徴が見られます。

○「読む」

文字を読むこと自体もそうですが、正確さ、スムーズさ、読んだものの理解などに難しさがある場合もあります。

○「書く」

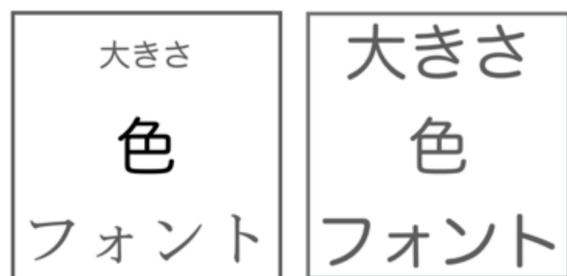
つづりや文法を間違える、書いた文章がわかりにくいなどが見られます。

○「算数機能」

数の大小や計算、推論などが難しいようです。

Q.読み書き算数タイプの工夫は？

.....



読み書き算数は学習の基本となる力のため、このタイプの方々は学校生活でのつまづきが多いようです。また、知的能力には問題がないので、「サボっている」「やればできるはず」と誤解を受けたり、本人が周りに言えずに一人で悩んでいることもあります。

「文章は読めないけど、聞いたらわかる」「筆記用具では書けないけど、タイピングはできる」などできることはあるので、本人が持っている力とツールをうまく掛け合わせることで、生活しやすくなることは増えると思われます。



発達障がいは

- ・脳のタイプの一つ
- ・ひとりひとり違う
- ・特徴を理解する



発達障がいの中でも特に多いとされている3つのタイプについて、簡単に説明をしました。

「発達障害情報・支援センターHP 発達障害とは」でも言われているように、どのタイプにあたるのか明確に分けることは難しいとされています。大切なのは一人一人の違いを知り、どんなことが得意で、どんなことは配慮が必要なのかなどの特徴を理解することです。

詳細については下記のホームページの内容をご参照ください。

[発達障害情報・支援センター](#) 

参考文献

- 日本精神神経学会 監修 「DSM-5 精神疾患の分類と診断の手引き」 医学書院
- 神庭重信 総編集 神尾陽子 編集 「DSM-5を読み解く 伝統的精神病理, DSM-IV, ICD-10をふまえた新時代の精神科診断 1 神経発達症群, 食行動障害および摂食障害群, 排泄症群, 秩序破壊的・衝動制御・素行症群, 自殺関連」 中山書店
- 国立障害者リハビリテーションセンター・発達障害情報・支援センターHP <http://www.rehab.go.jp/ddis/>
- 小山智典 神尾陽子 自閉症について 「e-ヘルスネット」
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/heart/k-03-005.html> 厚生労働省 2020
- 神尾陽子 稲田尚子 アスペルガー症候群について 「e-ヘルスネット」
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/heart/k-03-006.html> 厚生労働省 2020
- 稲垣真澄 学習障害について 「e-ヘルスネット」
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/heart/k-03-004.html> 厚生労働省 2020